



ニュースポーツ大会

囲碁ボール
ボッチャ
スポーツ吹き矢

開催

2月14日、東部公民館大会議室において、町会単位でチームを編成し競争を行う「ニュースポーツ大会」が行われました。今大会は簡単な室内スポーツで心身をほぐし、リラククスしながら地区の皆さん同士楽しく交流してもらうことを目的に初めて開催されました。競技は囲碁ボール、ボッチャ、スポーツ吹き矢の3種目で、年齢・体力を問わず誰もが参加できる



体力づくりサポーターの竹内さんによる準備体操

内容になっており、総勢60名程の参加となりました。開催目的は「楽しく交流」で、勝敗は二の次の予定でしたが、競技が始まると皆さん真剣なまなざしで熱い声援と「相手のあのボールに当たて出しちゃえ」などと過激な発言もあり、会場内は笑い声で溢れました。

2時間程の競技のあとは男のカレーの会の皆さんによる美味しいカレーライスとサラ



一喜一憂の囲碁ボール。一番の盛り上がりを見せた。

ダの昼食を町会毎にテーブルを囲みいただきました。食事の間にも「本の重さ」「レタスの値段」を当てるクイズも行われ、大盛り上がりの時間が過ぎました。

参加された方にお話しを聞くと、「こういう場所に初めて来たけど、楽しいものなのね。寒いと言いなながら家にこもっているよりいいわ。」とおっしゃっていました。寒くても暑くても外出は億劫ですが、知らない人の中へ入っていくのもためらってしまいましたが、今年はずくを出して新しい世界を覗いてみましょう。きっと楽しいはずです。来年も開催予定ですので、是非ご参加ください。



舞台裏はカレーの準備で大忙し



ボッチャの様子。単純だが奥が深いパラスポーツ



楽しくて健康になれるスポーツ吹き矢



大会を企画運営した東部地区体育協会の小澤会長より賞品を受け取る参加者

早春コンサート

3月11日のふれあい健康教室では、毎年恒例の早春コンサートが開催されました。今年度は「松本シティボーイズ」の皆さんのコンサートを中心に、体力作りサポーターの皆さんによる体操や、健康づくり推進員の皆さんによる「信濃の国体操」などで盛り上がりました。

松本シティボーイズはボーカル、キーボード、ギターという編成の松本市在住の男性3人組グループ。今回のコンサートでは、80～90年代のポップス中心の選曲で、会場はいつもの福祉ひろばとは一味違った雰囲気になりました。

楽しい、旨い、中華料理 男の料理教室

恒例となった男の料理教室。今年度は5回の開催となりました。いつもわいわい楽しく料理しています。みんな美味しく食べて美味しく食べるまでが講座です。



参加者からは「体操で体も動かせて、素敵な歌声も聞けて、なんだか若返ったような感じがする。」との声も聞かれました。

雪中キャベツ収穫体験

2月2日、小谷村での雪中キャベツの収穫体験が開催され、10名が参加しました。

大町、白馬から小谷に入る道も深く、路肩の雪も徐々に深くなり、雪国だなと感じました。小谷村で地域づくり協力隊の井上さんと合流し、キャベツ畑へ案内頂きました。大きなスコップで50～60cm程掘ると30cm位のキャベツが見えてくると、あちこちから「あった、あった」と声があがりました。周りの雪を上手に除いて取り出すと、しっかりと巻いたキャベツが取れました。畑で採り立てのキャベツを試食すると、甘くて旨



くてびっくり。収穫体験後、いったん公民館で熱いお茶を頂き一休み、地域の方のお話しもお聞きしてから、昼食の場所へ移動しました。昼食後、温泉に入りました。冷えた体には最高の幸せでした。風呂から上がってもポカポカとして大変気持ち良く帰路に着きました。

そば打ち体験教室

2月26日に東部公民館でそば打ち体験教室が開催されました。講師に清水中町会の三代澤健一さんをお招きし、参加者8名でそば打ちに挑戦しました。ほとんど初めての方であれば、何回かやったことのある方もいて、出来栄は人それぞれでしたが、いずれもおおいそうなお蕎麦が出来上がりました。「最低でも年2回は開催してほしい。」との声もきかれました。

我がまち自慢

無添加チーズケーキのかわいらしい店

● 下横田町会 廣瀬綾さん

裏町の鯛萬小路でチーズケーキ屋さん「むに。」を営みながら、裏町でイベントを開催するなど、地域でも活躍されている廣瀬綾さんにお話しを伺いました。

「チーズケーキ屋を始めたきっかけは、

2011年の東日本大震災の時に、知人を頼って松本市へ移住しました。原発事故をきっかけに、食の安全や健康について勉強するようになり、安心できる食べ物を食べてもらいたいという思いから、無添加のチーズを使ったチーズケーキ店を開くことになりました。

「なぜ下横田町に店をだしたのですか。夜の街として有名な「裏町」ですが、昼のお店を開くことで、夜も昼も人が行き交うまちになれば楽しいのではないかと考えました。

「これまでの活動とこれからの展望は このまちにあしを踏み入れたことのない人たちに来てもらおうと、空き地を使ってイ



昔ながらの良い雰囲気の空き店舗が多いですし、昼夜の区別なく、どんどん新しいお店が増えていってほしいなと思っています。個人的には、下横田町は松本城から近いですが、このまちにゲストハウスがあつたら面白いのではないかと考えています。一人では難しいですが、下横田町に住む方やお店を営業されている皆さんと一緒に、これからもアクションを起こしていけたらと思います。